

開講年度	令和8年度	開講課程	博士前期課程
授業名	Academic English		
開講キャンパス	紀三井寺・伏虎	教室	基礎教育棟3階講義室2 中講義室304
科目区分	ベーシック科目	配当年次	1年次
必修・選択の別	必修	単位	1単位
対象学生	—	使用言語	日本語・英語
キーワード	Reading、Composition、Grammar、Writing		
担当教員 (下線：科目責任者)	医	教授 廣田麻子	
	薬	准教授 辻早代加、准教授 朱 姝	
授業の概要	本講義では課題考察の基盤となる英語力（英語論文の読み方・書き方、学会等でのプレゼン方法など）を養うとともに、英語での研究発表、英語論文による成果の発信等に必要能力を育てる。		
到達目標	<input type="checkbox"/> 課題考察の基盤となる英語論文による基礎的な受信・発信方法及び文法知識を修得する。 <input type="checkbox"/> 英文学術レポートの書き方の基礎を理解する。		
授業計画	1. 2. 英語論文文法の基礎知識（辻早代加／2回）【10/23 6限・7限】 英語論文における基礎的な文法知識を修得する。 3. 4. 英語論文の書き方（基礎）（朱 姝／2回）【10/30 6限・7限】 英語論文の書き方について基礎的なことを学ぶ。 5. 6. 基礎的な英語論文の読み方（廣田麻子／2回）【11/19 6限・7限】 英語論文の読み方を教授する。 7. 8. 英語の成り立ち（廣田麻子／2回）【11/26 6限・7限】 英語という言語の成り立ちについて解説する。		
授業の方法・形態	講義を中心とする。 遠隔会議システムを利用した同時配信を行う。		
使用するメディア	パワーポイント等によるスライド資料を使用する。		
成績評価の基準	授業への取組20%（発問に対する応答や発言内容、主体的・積極的な受講姿勢）及びレポート80%によりS（90点以上）、A（80～89点）、B（70～79点）、C（60～69点）、D（59点以下）の5段階で評価し、C以上を合格とする。		
授業時間外の学修に関する指示	教科書・参考書が指定されている場合は予習を行うとともに、各回終了後には復習を行うこと。そのほか、各担当教員の指示に従うこと。		
オフィスアワー（学生からの質問事項等への対応）	担当教員により異なるため、希望する場合はメール又は電話により予約すること。		
教科書・参考書	【教科書】 特に指定しないが、担当者が作成した資料を配布する。 【参考書】 授業計画5～8 「講義録医学英語Ⅱ：科学英語への扉」 編集：Nell L. Kennedy 菱田治子 出版社：Medical View		